

掛川市立総合病院・看護部広報誌

# nurse cap ナースキャップ

平成18年 9 月30日

## 禁煙外来始まりました



看護師  
指導にて  
一酸化炭素  
濃度測定中

# ナースの役割は重大 禁煙するまでに一万円!!

落合まち子  
黒田 和子

今年度の診療報酬改訂において、禁煙治療に対する保険給付(ニコチン依存症管理料)が新設され、保険利用にて一万円位で禁煙治療ができるようになりました。外来ナースは患者様に喫煙状況や禁煙準備(直ちに禁煙しようとしているか)の問診、ニコチン依存症のスクリーニングテストの実施、禁煙に伴う症状や身体所見の問診など診察前に患者様と面談をします。その後呼気一酸化炭素濃度の測定を行ない、診察に入ります。ドクターより禁煙指導が行なわれ、内服薬、ニコチンが処方されます。二回目以降の受診は、二・四・八・十二週後です。私達は禁煙の成功に導くお手伝いをさせていただきます。中断された方には電話連絡をとり、叱咤激励して「おめでとうございます」が一人でも多くの方に言えるようにがんばっています。

基礎Ⅰ

# リフレクシブ研修



## “さんりーな”で運動会

基礎Ⅰ担当 西村容子

基礎Ⅰコースは、スローガンを「反応しよう」（種から芽を出そう）と掲げ看護技術・援助の振り返りができ、自分の考えをスタッフに伝えられることを目標としています。看護の振り返りは「月例報告書」や宿泊研修を通して促し



H18.7.13 さんりーなにて

ています。また看護技術の習得については「看護技術のあゆみ」に各部署の特殊な技術を含めプリセプターが関わり進めています。一年目看護師も就職して4ヶ月が経ちました。受持ち患者を持ち、夜勤もこなし日々緊張の面持ちで頑張っています。先日、リフレクシブ研修に参加し緊張の糸を少しほぐしました。“さんりーな”で行われた研修はミニ運動会から始まりました。3チーム対抗戦で風船運びや、五人六脚などをしました。それぞれ作戦を真剣な顔で練っていました。どのチームもチームワーク良く、汗をかき満面の笑顔で参加していました。久しぶりに同期に会え、楽しく良い汗を流せたとの声が聞かれました。またグループワークでは、自分の悩みや思いを伝えあい、お互いに共感することができたと振り返っています。身も心もリフレッシュし、また明日から笑顔で患者様に接する事ができそうですね。

# 看護部長熱く語る

## 看護部は病院の要…?!

看護部長 松井とも子

皆さん、こんにちは。厳しい幕明けとなった平成十八年度も、早や半年が過ぎようとしています。日頃の看護部の皆様方の頑張りに、本当に感謝しています。たった半年、されど半年、で様々な事があり、毎日が学びの日々です。病院は今、大きな転機を迎えようとしています。診療報酬改定、看護配置基準変更、医師不足等々乗り越える課題は大きなものがありますが、このことに立ち向かう組織となれるかどうか試されているとも言えます。私は四月に、柳の様になややかで強い看護部でありたいと願いました。今、目の前の人に自分が出来ることをやる、私達一人一人が、看護へのやりがい感を持ち、遂行に責任を持つこと、その積み重ねが組織を強くしていくことだと思っています。上から言われたから“とか”今までこうだったから“ではなく、自分達が

生き生き出来る場を自らの手で作りあげていける、そんな職場でありたいですね。問題・課題は栄養剤。押し潰されない為に仲間がいると信じあっています。自分分を或いは自分の家族を、安心して任せることの出来る病院”と誰もが胸を張って言える病院作りを目指しませんか。一緒に!!

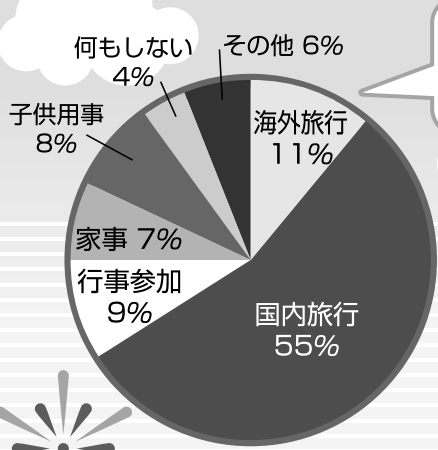


松井看護部長 部長室にて

# ホッと とする話

ちよこつと調査 vol.3  
夏休み編

# 夏休みの過ごし方



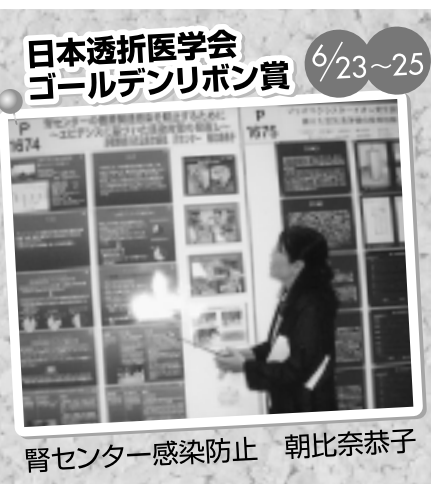
**海外旅行**  
台湾・ハワイ・グアム(2人)・中国・パリ・カンボジア・オーストラリア

**国内旅行**  
海 沖縄・福井・吉田港・城ヶ崎  
山 信州・立山・上高地・和歌山・高山  
温泉 伊豆・別所  
その他 京都(3人)・ディズニー(3人)・USJ(2人)・水族館(2人)・御殿場アウトレット・長島・バーベQ・サファリ・実家



看護師60人に聞きました。暑かった夏、みなさんはどんな夏休みを過ごしましたか？ ナースキャップ委員の独断で調査を試みました。

# トピックス



## 編集後記

ちよこつと調査を始めて3回目、集計しながら、皆さんが暑い夏をエンジョイしている姿が浮びました。蝉から鈴虫の音色に、空の青さ、雲の高さも日毎に移り変わり、早い季節の流れを感じますね。

(松下)

「つま恋」コンサートの救護「つづい」 3西 斎藤ちはる  
「ミステル」コンサートの救護に行きました  
今回、初めて救護に参加させていただきました。私の担当した日は天候も涼しく、重症の方もなかったのでもっとしました。しかし、コンサートに全国から来ている人達の不眠不休、食費削減のスケジュールにはびっくりでした。「自分の体は自分で守ろう！」と叫びながら、体験した十二時間、他の職場の人とも語り合えて楽しかったです。

第1回研修

講演『阪神大震災に学ぶ』

6/15



講師：神戸市立西市民病院 元看護部長 榊原弥栄子氏

講演を通じ感じた事

5西 佐々木鮎美

今回、災害看護の研修で神戸市立西市民病院の元看護部長榊原弥栄子氏の講演を聞きました。ただただ衝撃、驚きばかりの時間を過ごしました。炎上する神戸の町、押し潰された病院、そこから助け出される患者のスライドから、当時の災害による被害の大きさや悲惨さを感じました。

私達の住むこの地域では、いつ東海地震が起きてもおかしくないと言われています。

その時に対応できる  
よう非常時の準備や  
防災訓練をする事の  
必要性を一層強く感  
じました。

第2回研修

県防災センター見学

テレビでおなじみの県防災センターの見学に行ってきました。震度6を体験したり、ちょっと期待より迫力のない津波映像を見あげたり。来たるべき東海地震の備えとしました。

7/25



津波映像見学中 -おしよせる津波-

# 防 災 特 集

第3回研修

院内防災研修

8/3

研修に参加して

2西 名波昌子

東海地震が来ると言われてもう随分と年月が過ぎていきます。今回は当院の非常用設備について講義を受け見学させていただきました。実際に足を運び避難経路や設備をみて回ると、自分が働いている病院なのに今まで知らなかった避難経路、消防設備が沢山ありました。もし災害が起きた場合自分の病棟ではどのように患者さんを安全に避難させればいいのかと思いましたが。その為にも確実な誘導方法をスタッフ間で考え統一しておくべきだと思います。この研修で学んだことは今後生かせるようにしていきたいと思えます。



消火訓練 「私もできる」



室上の重油タンク・貯水槽の見学

